

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム優楽家

## 目標達成計画

作成日: 平成 31年 2月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	235	地域交流の機会は増えているものの、地域住民と安定した関係は築けていないため、非常災害時の協力体制が得られていない現状。	地域の方が気楽に訪問できる関係作りを目指す。	・施設行事の際、近隣の住民に呼びかけを続ける。案内は手渡しする。 ・自治会、消防団、小中学校のPTAなどつながりを作る。	12ヶ月
2	33	利用者の重度化が進行し、看取りに至るケースも増えている。	医療連携体制を強化し、重度化、看取り支援の体制を整える。	・Dr(協力医)、訪問看護、薬局、事業所との4者連絡会を定期的に行う。 ・専門職の講師による、看取りの社内研修を行う。	12ヶ月
3	6713	不適切な言葉遣い、態度が見受けられ、接遇マナーに関する認識が希薄である。	サービス業と認識し、不適切な言葉遣い、態度をなくす。	・接遇マナーに関する研修を定期的に行う。 ・定期的に「かかわりのチェックシート」で自己評価し、それを基に個人面談を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。